

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。



トピックス TOPICS

●応援にも力が入ります！

熱戦が繰り広げられた綱引大会

11月14日(日)市民総合体育館で狭山市綱引大会が行われました。「青少年の健全育成」と「家庭、学校、地域が一本の綱を通し、世代を越えたコミュニケーションを行う場」としての役割を果たすこの大会に、今年は88チームが参加。どのチームも練習を重ね、当日に備えました。勝ったときの喜びや負けたときの悔しさ、そして試合を重ねるごとに深くなるチームの絆。参加した選手たちは、「出会い・触れ合い・分かち合い」の素晴らしさを改めて感じていました。



●新鮮でおいしい地元の野菜は大人気！

東京農大応援団の大根踊りに来場者の目は釘付け



◀地場産野菜を求めて長蛇の列ができました

11月21日(日)堀兼の狭山共販センターで、市制施行50周年を記念した狭山市農業祭が行われました。地元で獲れた新鮮な野菜が手に入るとあって、会場は朝から大変なにぎわいをみせました。さらに、見事な野菜が並ぶ農産物の品評会やステージでの催しが秋晴れの日を盛り上げ、訪れた人たちは、両手一杯に野菜や花を抱えて満足そうに会場を後にしました。

●みんなの力でふるさとの森をきれいに！

11月13日(土)赤坂の森周辺とくぬぎ山を会場に赤坂の森クリーン活動が行われました。これは、不法投棄が多い赤坂の森周辺地区を守っていくために毎年行われている活動で、今年は約350名が参加して、6 tものごみを集めました。参加者は、武蔵野の雑木林に捨てられたごみを一つひとつ拾いながら、きれいな森の再生を願っていました。



ほしてあつら るれてあつら
狭山の自然 113



**ウグイ
 (コイ科)**

ウグイは、日本全国の河川に生息し、源流部から河口近くまでどこにでもいるため、とてもよく知られている魚です。地方によっては「ハヤ」とも呼ばれます。体長は15cmほどですが、大きいものだと50cmにも達し、産卵期になると成魚は「婚姻色」と言われる鮮やかな3本の縞模様が現れます。最近、河川の汚染などが原因で、人間川でも数は減少しています。

地方によっては「ハヤ」とも呼ばれます。体長は15cmほどですが、大きいものだと50cmにも達し、産卵期になると成魚は「婚姻色」と言われる鮮やかな3本の縞模様が現れます。最近、河川の汚染などが原因で、人間川でも数は減少しています。

御狩場小学校



●企画から運営・片づけまでを自分たちの手で!

毎年10月に行われる「元気っ子まつり」は、1年生から6年生までと一緒にグループを作り、「遊びのお店」を開きます。当日は、射的やダンボール迷路、宝探しにおぼけ屋敷など、各グループが工夫を凝らして作った遊びをみんなでお互いに楽しみます。保護者や地域の方も学校を訪れ、一緒に楽しむ元気っ子まつりは、みんなの笑顔やふれあいがあふれた一日です。

●「みかりばの子 暮らしのいろはかるた」は
 伝統を引き継いで20年の手作りかるた

これは、児童たちが頑張って実行しようという生活習慣や学校の決まりなどが盛り込まれたかるたです。新年のかるた大会では、学級・学年で名人が選ばれます。



●市役所のエントランスホールで
 保育展と昔の写真展を行いました



◀11月8日～12日は、保育展で市内保育園のようすを紹介

▶11月15日～19日は、狭山の歴史を振り返る昔の写真展を開催



市役所1階のエントランスホールでは、パネル展や写真展などで行政からのPRなどを行っています。内容や開催日程などは、広報さやまと公式ホームページでお知らせしますので、ぜひご覧ください。

●試験的に自転車免許制度を導入
 交通安全意識の向上を図ります

11月19日(金) 広瀬小学校の4～6年生を対象に試験を行い、狭山警察署から自転車運転免許が交付されました。



●地域の手作りイベントで遊び・学びました

11月27日(土) 人間公民館で行われた「こどもまつり」に約750名が訪れました。当日は、公民館全体がすべて開放され、公民館利用サークルや地域の活動団体が、うどん作り、昔の遊び、ホームページ作成教室、模擬店などのさまざまな体験や遊びの場を提供し、子ども達の好奇心が大きく膨らむ一日となりました。

